

# 先進医療に関する説明書・同意書

## (タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養)

### 1. 本治療の概要

体外受精においては、発育良好な胚を適切に選択することが重要です。

通常の胚観察では、一定の時間ごとに培養器から胚を取り出し、顕微鏡下で形態や分割の様子を評価します。

タイムラプス培養法は、培養器内に設置されたカメラにより胚を連続的に撮影し、培養環境を維持したまま発育過程を観察・記録する方法です。これにより、従来の観察では把握が困難であった分割様式や発育経過を詳細に評価することが可能となります。また、培養器外へ取り出す回数を減らすことで、温度やガス環境の変化による胚への影響を軽減できる可能性があります。

### 2. 方法

本治療は、体外受精または顕微授精における胚培養および胚評価の一環として実施されます。

- ・タイムラプス機能を備えた培養器を用いて胚を培養します
- ・培養中の胚を一定時間ごとに自動撮影し、発育過程を連続的に記録します
- ・得られた画像情報をもとに、胚の発育状態や分割の様式を評価します

採卵、受精（体外受精または顕微授精）、胚培養、凍結保存および胚移植までの流れは、当院で通常行っている体外受精治療と同様です。

### 3. 対象となる方

本治療は、体外受精または顕微授精を受けるすべての方に実施可能です。

### 4. 期待される効果

本治療により、胚の発育過程を連続的に把握することで、より適切な胚評価および選択が可能となることが期待されます。その結果として、その後の妊娠成績の向上が期待できる可能性があります。

しかしながら、タイムラプス培養により得られる情報が、すべての症例において妊娠成績の向上につながるとは限りません。最終的な胚の選択は、形態評価および臨床的判断を総合して行われます。治療効果には個人差があり、年齢や卵子・精子の状態など、さまざまな要因が影響します。

### 5. 費用

20,000 円（非課税）

※本治療は先進医療であり、公的医療保険の適用外となります。

私達夫婦は、医師やスタッフからの説明と文書によって下記の事項について十分理解し、納得した上で、本治療の実施に同意します。

説明責任者 東京 ART クリニック 院長 小川 誠司  
説明年月日 年 月 日 説明者 \_\_\_\_\_  
同意年月日 年 月 日

住 所： \_\_\_\_\_

夫（診察券番号）： \_\_\_\_\_ 氏名（自署）： \_\_\_\_\_

妻（診察券番号）： \_\_\_\_\_ 氏名（自署）： \_\_\_\_\_

患者様控えは、大切に保管して下さい。